すずかけ荘空き家再生班

空き家活用D班

- ・安井輝
- ・森山七海
- ・原亜実
- ・園山温
- ・高田悠紀兼

皆さんはすずかけ荘を知っていますか

すずかけ荘について

すずかけ荘は「角好古堂跡地」を再生したもの。

2019年からふるさと島根定住財団の支援も受けながらプロジェクトが始まった。

1階には、フリースペースがあり月曜日から土曜日の8:00~18:00の間に誰でも 使用することができる





フリースペースすずかけ荘は 雲州平田駅まで 徒歩1分!



探究の目的・意義

- ・すずかけ荘をもっとよくするために お金を募金という形で募る。
- ・使われていない空き家を再利用しながら 平田の町をPRする。

背景

- ・平田地域には空き家が多く、 取り壊すのにもお金がかかる
- ・平田の人口が減ってきている

今の現状

- ・棚が汚れている
- ・壁がところどころ欠けている
- ・水道管から水が漏れている
- ・運営費の面で厳しい

など

課題

- ・現状の改善点を治すお金が足りない
- ・シェアハウスにまだ入居者がいないため、運営費がかかっている。

これまでの活動①

すずかけ荘の修復活動

- ・共有スペースの障子の張り替え
- ・庭の整備(防草シート貼り、砂利敷き、人工芝)



最初は木がたくさん生えていました。 しかし、ここから雑草が多くなってしまった ため、、



下に防草シートを貼りその上に砂利を敷き詰めました。



そして庭の南側は人工芝を貼りました!



柵はつけていただきました



これまでの活動②

ラピタ平田店さんへ募金箱設置のお願い

岡田建築の岡田さん協力のもと、募金箱作成 ※ラピタ平田店さんに許可は頂いているが事情によりまだ設置はできていない



設置した際の目標金額と使い道について

先日、募金箱設置についてNPO法人

平田空き家再生舎の吉岡さんにお話を聞いたところ...

目標金額:いくらでもいい(すこしでも集まれば、、、)

使い道 : 運営費から順に充てていく



これまでの活動を通して感じたこと①

空き家の再生は大変だということ

- ・膨大な時間、労力、お金、そして地域 の方々や企業の方の協力なしではできな いということ
 - 計画をしつかり立てること

これまでの活動を通して感じたこと2

▶ 空き家は個人だけの問題ではないこと

- ・空き家を再利用するにあたって様々な 知識が必要ということ
 - ・町の人にも空き家についての知識を つけてもらうこと

新2年生に受け継いでほしいこと

- ・集まったお金ですずかけ荘の修理を手 伝ってほしい
- ・実際にすずかけ荘を見て新たな改善点を 見つけてほしい
- ・すずかけ荘をもっとよりよくしてほしい

協力していただいた方々

- ·NPO法人 平田再生舎 吉岡さん
- ・すずかけ荘の方々
- ・岡田建築 岡田さん
- ・ラピタ平田店の方々
- その他沢山の方に協力してもらいました

ご清聴ありがとうございました!

是非すずかけ荘に足を運んでみてください!